

取扱説明書

苗箱施肥ホッパー


SHK-30A



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

苗箱施肥ホッパーSHK-30A を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、『苗箱施肥ホッパーSHK-30A』の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・JAにご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。



その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください

目 次

はじめに

1. 安全に作業をするために 3～6
2. 安全銘板の貼り付け位置 7
3. 本製品の使用目的について 7
4. 各部の名称 8
5. 仕様 8
6. 組立要領 9～10
7. 運転 11～12
8. 点検及び保管上の注意 13

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。



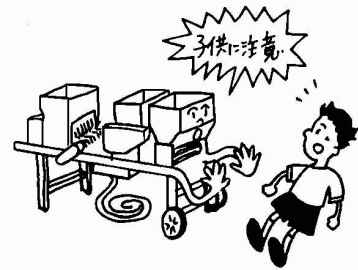
警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告

電機部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故を起こすおそれがあります。



警告

2人以上で作業をする時は、お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。



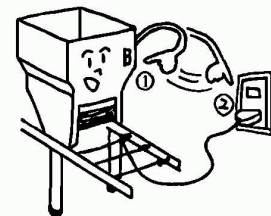
警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、差込みプラグを抜いてから行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。





注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

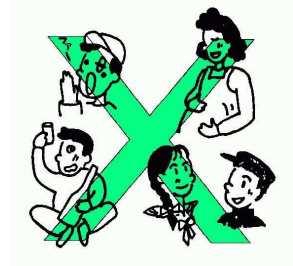
傷害事故や機械の破損を引き起こします。



注意

こんな時は作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時
- 妊娠している時
- 18才未満の人



注意

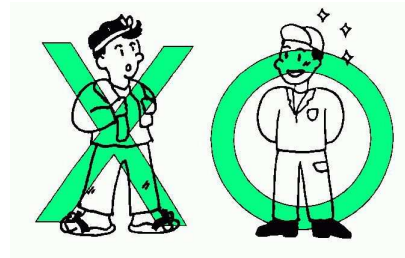
作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



注意

点検・整備を行う

機械を使用する前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。



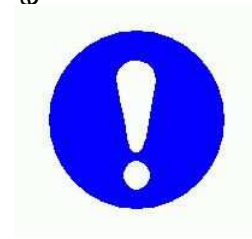
注意

電源はAC100V専用コンセントに接続する

また、たこ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。





注意

作業中停電した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

通電時、急に回りだし思わぬ傷害事故を起こします。

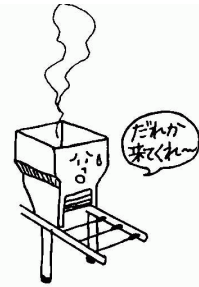


注意

作業を中断・修了した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



注意

カバー類は必ず取りつける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取りつけてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



注意

機械を他人に貸す時は、取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損を招くおそれがあります。



注意

機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けしないでください。また、改造はしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。





注意

後始末を忘れずにする

長時間使用しない時は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

【守らないと】

火災事故や、感電故障を招くおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。

(1)



紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40020	注意ラベル CL-9

3. 製品の使用目的について

本製品は、育苗箱への施肥の作業機としてご使用ください。
目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称



5. 仕様

型	式	SHK-30A	
機体寸法	全長	385mm	
	全幅	675mm	
	全高	595mm	
重	量	20kg	
動	力	40W/100V 可変速モーター	
ホッパー 容量	施肥	8 <small>リットル</small>	
	補助ホッパー	24 <small>リットル</small>	
施	肥	量	300~1000 g / 箱
施	肥	量の調節	可変速モーターとスプロケットの掛け替え方式
能	力		200箱/時~500箱/時

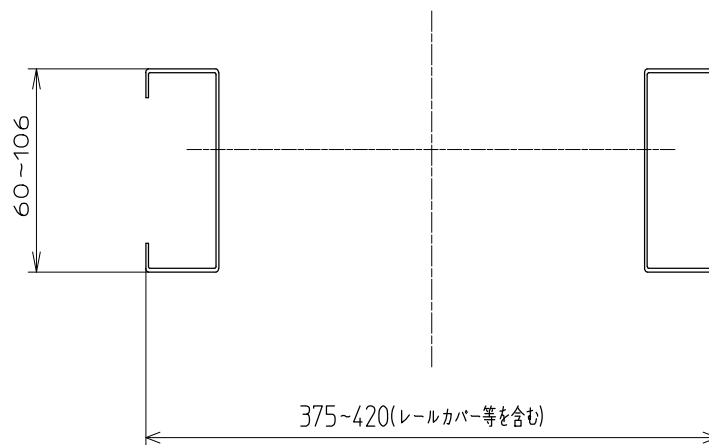
6. 組立要領

6-1 本機の組付

施肥ホッパーの入るスペース (250 mm) を確認してからレール部にモーターが進行方向右側になるよう位置決めし、組み付けてください。

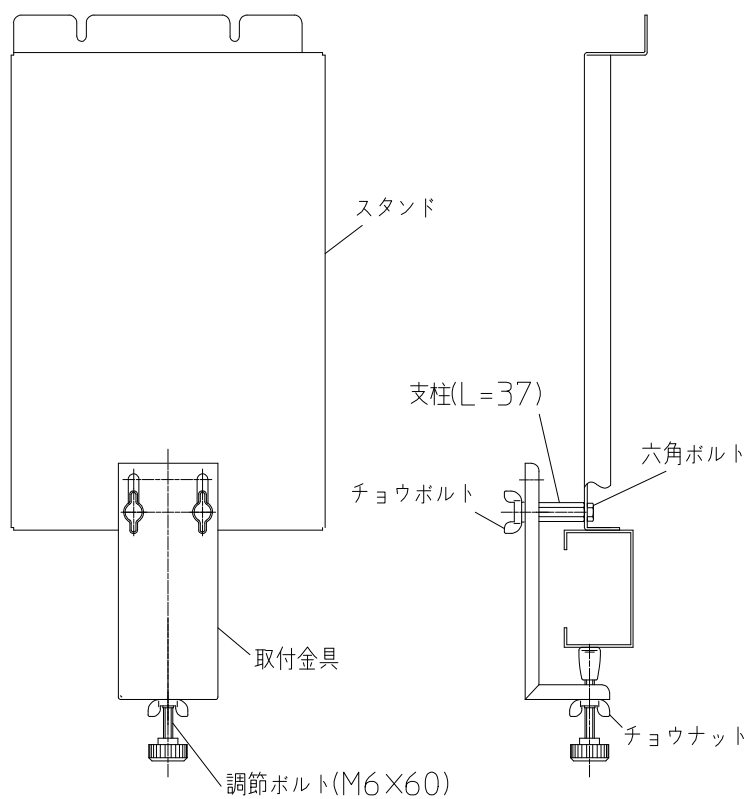
本機は、次の2通りの組付け方があります。状況に応じて組付けてください。

クランプは、右図の寸法範囲内のレールに対応しております。



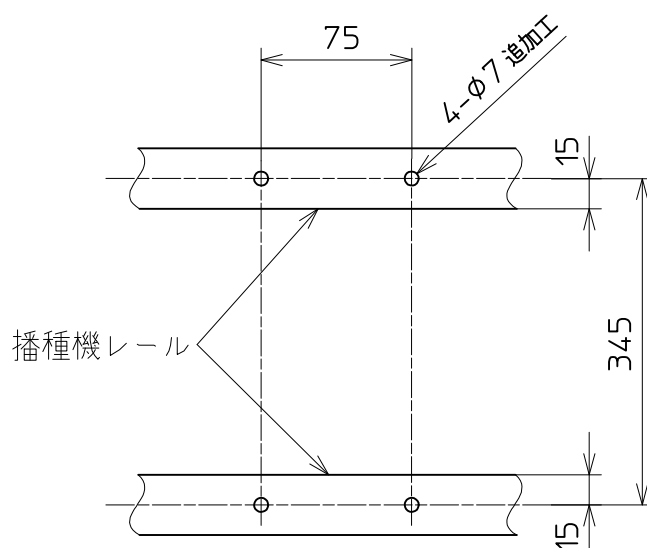
I クランプによる組付

- ① 本体を播種機、播種プラントのレール上(中心)に位置決めしてください。
- ② 取付金具を右図の様にセットし、チョウボルトにて固定します。固定用の穴は、長穴になっておりますのでレールの高さにより調節してください。
- ③ 調節ボルトにて締め付け、固定します。(締めすぎに注意してください。)
- ④ 本体が、固定されているか確認してください。
- ⑤ 取り外す場合は、調節ボルトを緩め、チョウボルトを外し取付金具を取り外してください。



II 六角ボルトによる組付

- ・ 下図の寸法が、本機取付穴になります。六角ボルトにて組付けてください。



6-2 電源コードの接続

電源コードは、播種機のオートセンサーと連動するコンセントの所へ差し込んでください。差し込みのない場合は、二又を使ってください。播種機が停止すると施肥ホッパーも停止します。

7. 運転

7-1 運転

施肥ホッパーの運転、停止は駆動部の上面にあるスイッチで行います。

7-2 箱ガイドの調節

施肥ホッパーの下部にある箱ガイドは、調節ネジにて育苗箱が中心にくるよう調節してください。

『注意』

育苗箱が引っ掛らない様、余裕（3～5ミリ）をもって調節してください。



7-3 本機の設置

施肥ホッパーが水平となっていることを確認してください。傾斜していると肥料が偏ってしまい左右の施肥量が違ってきます。

7-4 施肥量の調節

作業する際は、使用説明書を熟読の上ご使用ください。

- (1) 肥料の種類、大小により、供給量が異なりますので必ず実測してください。
- (2) 調整目盛は1～10迄の範囲で無段階に調整出来ます。
- (3) スプロケット、チェンの掛け替えはカバー（左側）を外して行います。



注意

・取り外した回転部のカバー類は、必ず取り付けてください。

衣服が巻き込まれたりして傷害事故をひきおこすおそれがあります。

- (4) 施肥量（1箱当たり）

施肥量は、苗箱まかせ N400-100、NK301-100 散布時での目安となります。

スプロケット 駆動・従動	調節範囲(1～10目盛)			
	200枚/時	300枚/時	400枚/時	500枚/時
13T -42T	280～465g			
19T -42T	410～680g	275～450g		
21T -30T	635～1050g	425～700g	315～525g	
33T -42T		475～785g	355～590g	285～470g
33T -30T		665～1100g	500～825g	400～660g
27T -19T			645～1165g	515～850g
33T -19T				630～1040g

(5) ホッパー部のシャッターは、肥料の種類、粒径、その他により、開口部寸法は10～15ミリ位で調節します。

※シャッターの開けすぎは回転ブラシにより肥料の持ち回りが有り、施肥量が均一になりません。

◎土の混入、又は水に濡れた肥料は絶対にホッパーへ入れないでください。故障の原因となります。

7-5 肥料の回収及び処置

残留肥料の回収は、ウシロ板 (B) の開閉により行います。

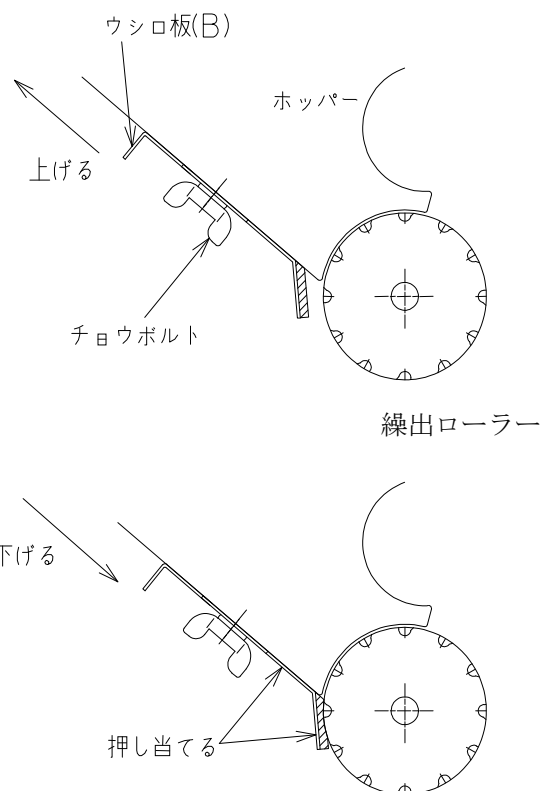
- (1) ホッパー下部のチョウボルトを緩め、ウシロ板 (B) を上方に上げます。
- (2) ホッパー内の肥料を全て回収しましたら、ウシロ板 (B) を下げ、チョウボルトを締めます。

ウシロ板 (B) を固定する際、次のことに注意してください。

- ・ホッパーと繰出ローラーに押し当てて固定してください。

スキマが開くと肥料が洩れてしまいます。

- (3) ローラー内に残った肥料は、ウシロ板 (B) を固定した後、本機を作動させて回収してください。
- (4) 苗箱に入らず飛散した肥料は、回収し肥料の取扱方法に従い処置してください。



◎肥料の回収は、施肥ホッパー周辺 (コンベアー) の泥、土が混入しない様に、必ず清掃してから実施してください。

8. 点検・整備及び保管上の注意

- (1) 作業終了後、洗浄する場合は、電源コードをコンセントから外し、モーター及びスイッチへの放水はしないように注意してください。
 - (2) よく乾かした後、チェーン（回転部）へ必ず給油してください。
 - (3) 本機の格納は、ゴムローラー、Vベルト・プラスチックを使用していますので直射日光をさけて、風通しの良い所へ格納してください。
 - (4) 残留肥料
施肥作業終了後は、ホッパー内の肥料を全て回収して下さい。
- ◎ 回収した肥料、又は、未使用のものは、肥料に記載されている「保管上の注意」をよく読んで必ず守って下さい。

実り豊かな明日をひらく

株式会社 **スズテック**

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地44-3
代 表／TEL.028(664)1111 FAX.028(662)5592
URL <http://www.suzutec.co.jp>